

NPO活動センター会議

2月9日(水)
静岡県内のNPOや市民活動団体を支援するセンターが集まって、管理運営上の課題や事業実施の工夫などについて話し合いました。



写真展「わたしが出会った世界遺産」を開催しました

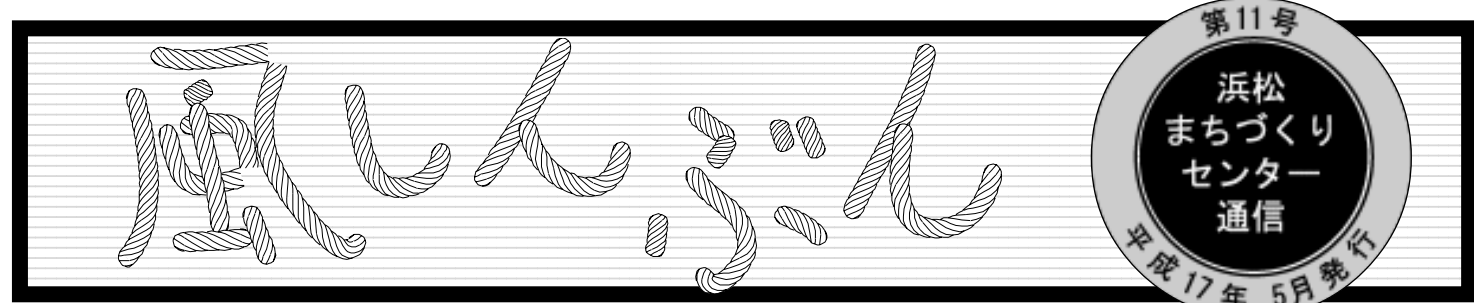
4月13日～4月25日 主催：世界遺産の会



国内外の世界遺産を訪れ、その自然、遺跡、人物、文化などに「！」を感じて写した「とっておきの写真」を広く募集し、センター1階のサロンで展示会を開きました。その美しい姿や人々の表情に多くの来場者が感動を覚えました。

展示スペースを提供しています

まちづくり関係団体を中心にまちづくりの活動や成果をひろく広めるための展示スペースとして、センターの1階サロンを無料で貸出しています。希望団体には、概ね2週間程度を目安にお願いしています。展示の時期やスペース等の調整が必要ですので、希望する団体は、まちづくりセンターまでご相談下さい。



第3回 浜松まちづくりセンター祭

3月12日(土)～13日(日)に開催しました!



センター祭の名物(?)といえばこれ! 今年は大壁面になびく風船でつくった「雲&虹」のバルーンアートです。長さはなんと約10m!

恒例となりました「浜松まちづくりセンター祭」も今回で第3回目となりました。まちづくり活動を行なっている市民グループの活動成果の発表を中心に誰もが楽しめる参加型のイベントを多く取り入れました。今年は2日間で約750名の方々からご来場いただきました。お越しになったお客様とイベントを盛り上げてくれたグループの皆さん、それからお手伝いしてくれたボランティアスタッフの皆さんにお礼申し上げます。感謝、感謝・・・。



夜楽塾 19:00～

センターからのイベント案内

第32回 6月16日(木) 「多文化と芸術 - 足跡プロジェクトと子どもたち」

達人...ホセイン・ゴルバさん(現代美術家)
差異は価値である」ということを知ってもらうため、世界の様々な場所に、子どもたちの足跡のついたテラコッタで小道を作っていくプロジェクトについて紹介します。

第33回 6月30日(木) 「武道講座・武道学研究からみた護身術」

達人...大橋千秋さん(IKKO・世界拳法会連盟) 日常に潜む身の危険。いざという時に自分で自分を守るよう、護身術について楽しくお話いただきます。

第34回 7月28日(木) 「視覚障害者と共に映画を楽しもう!」

達人...高林裕子さん(シーンボイス・はままつ) 視覚障害者と共に映画などを楽しむことができるよう、音声ガイドを作成している活動について紹介します。

第35回 8月18日(木) 「減らそう! 捨てられる犬猫を」

達人...新見正子さん(静岡犬猫ネットワーク) 人と動物の共生のために捨て犬猫問題が社会に及ぼす影響を広く市民に周知してもらい、捨てられる犬猫を減らすとして活動について紹介します。

防災・減災からまちづくりを考えるセミナー

「災害時! ボランティアは・・・地域は・・・」

災害救援ボランティア活動体験者の語りから、切迫する東海地震などの災害に備えて「今」何が必要なかを学びます。

日時: 6月25日(土) 13:30～16:30 まちづくりセンターにて
企画・運営: はままつ災害まちづくりパートナー会議

「市民協働 たねからみのり」

市民、市民活動団体、事業者、市がお互いの提案に基づいて実施する提案公募型協働事業に関するアイデア募集や選考会等下記の日程で行ないます。詳しくはセンターにあるチラシ等をご覧ください。

- 6/18 【課題部門】公開プレゼンテーション
【自由部門】事業説明会
- 7/30 【課題部門】公開選考会
【自由部門】公開プレゼンテーション
- 9/ 3 【自由部門】公開検討会
- 10/1 検討結果説明会



センターが後援・協力しているイベントやまちづくり関係団体のイベントをご案内します。詳しくは各主催団体にお問合せください。

<p>あなたにもできる! 「夢の海外セミナー」 英語ができなくても、日本語教師未経験の方でもお気軽にご参加ください。 日時: 6月11日(土) 13:00～15:00 日本語教師1日体験レッスン 外国人に日本語を教える時のコツ、教えます。 日時: 7月9日(土) 14:00～17:00 日本語教師と本音トーク会 日本語教師に対してのあなたの疑問、なんでも答えます。 日時: 8月13日(土) 13:00～15:00 主催・場所: E11日本語教育センター TEL 053-413-1720</p>	<p>遠州の自然展 新浜松市を中心に遠州地方の自然に関する調査研究結果について写真・標本などで紹介します。 日時: 8/4(木)～8/12(金) 8/7(日) 13:30～15:30 出展者による説明・交流会を開催します。 会場: まちづくりセンター1階101 主催: 遠州自然研究会 TEL053-472-2480(鈴木)</p>	<p>BEACH FOOTBALL JAPAN TOUR 2005 Round2 アメリカフットボールとラグビーを組み合わせたような、子供から大人まで楽しめるフットボールを観戦してください。 日時: 6月18日(土)～19日(日) 8:30～16:30 場所: 舞阪海岸(観戦無料) 主催: 浜名湖ビーチスポーツ実行委員会 TEL 053-592-3811</p>	<p>すてきなババママ(妊婦育児)未来体験 ふくふくあったか～赤ちゃんとのふれあい体験をします。赤ちゃんって、人間ってすばらしいと感じてみましょう! 対象: 1. 妊婦さん 30名 2. 0～3歳 乳幼児親子さん 120組 3. 子育て支援ボランティア 100名 6月9日(木)午前 浜松市立富塚中学 7月15日(木)午前 浜松市立可美中学 主催: NPO法人子育て支援の会 TEL 090-1569-3608(榊原)</p>
--	---	---	--

<p>子育てセミナー「乳幼児期の親子関係と子育て」 日時: 6月25日(土) 10:00～12:00 場所: 浜松まちづくりセンター 講師: 家庭教育講師 彦坂佳世さん 会費: 500円 主催: ソウルメイト TEL 090-7694-5994</p>	<p>「平和- 違いを超えて- 」2000年ユネスコ・アジア太平洋写真コンテスト入賞作品展 西はイランから東はニューラットまで、「平和のメッセージ」を運んでいる写真を通して相互理解を深めましょう。 第1期 8月2日(火)～8月7日(日) 第2期 8月9日(火)～8月14日(日) 場所: ザザシティ浜松中央館「パレット」 主催: 世界遺産の会 TEL 053-472-2480(鈴木)</p>	<p>講演会「『世界遺産』の現場から」 サハラ砂漠、カナダ北部そして足元の「紀伊山地の霊場と参詣道」、「知床」を考える。 日時: 6月11日(土) 13:30～(定員60名) 会場: 「パレット」(ザザシティ浜松中央館5階) 講師: 工藤父母道氏((社)日本ユネスコ協会連盟評議員) 参加費: 700円(平山郁夫画伯「シルクロード平和への旅」6枚組み絵葉書進呈) 主催: 世界遺産の会 TEL053-462-9901(吉岡)</p>
---	---	---

リサイクルステーション(資源回収)

毎月 第1・3火曜日 遠鉄ストア姫街道店
毎月 第2・4日曜日 南部清掃工場内
開催時間: いずれも9時～12時(雨天決行)
回収品目: 新聞紙・チラシ・雑誌・段ボール・アルミ類・古布・一升ビン・ビール大ビン
問合せ先: 浜松市ごみ減量やまらい会 事務局
浜松市清掃管理課(TEL 053-453-0011)
運営: NPO法人リサイクル運動市民の会静岡県本部
E-mail: reuse@npo-jp.net

住まいに関する講座&無料相談会

- ミニ講座「湿気」&無料相談会
日時: 6/15(水) 13:30～15:30
 - ミニ講座「リフォーム」&無料相談会
日時: 7/20(水) 13:30～15:30
 - 花のインテリア作り体験講座
日時: 8/4(木) 13:30～15:30
 - ミニ講座「耐震」&無料相談会
日時: 8/17 13:30～15:30
- 場所: 住ま居る 主催: 楽しく住まいを考える会 TEL 053-485-2211

浜松まちづくりセンター通信 「はままつ風しんぶん」

発行: 浜松まちづくりセンター (平成17年5月)

〒430-0915 浜松市東田町16番地
(財)浜松まちづくり公社
TEL: 053-457-2616 FAX: 053-457-2617
Eメール: h-m-c@msi.biglobe.ne.jp
http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/partnership/city/hudc/



(パソワーク) まちなか「文化財めぐり」

(浜松観光ボランティアガイドの会)
篠ヶ瀬隕石、旧浜松銀行協会、五社神社などをボランティアガイドの説明を受けながら巡りました。



ポッチャ大会

(浜松ポッチャ倶楽部 cool)

誰にでも楽しめるUDスポーツ「ポッチャ大会」和気あいあいと楽しんでいますが目は真剣です。



チャリティ茶席&ビデオ上映

(世界遺産の会)

留学生も加わり、お茶を入れていただきました。おいしいお茶をありがとう。ごちそうさまでした。



人材育成講座の成果発表

2年間にかけて行なった講座の受講生による自主研究成果の発表です。「観光まちづくり」、「団地再生」、「地域コミュニティ」など、テーマ別に5グループが発表しました。



協働フォーラム ～協働提案制度はまちを変えようか!!

静岡市、大和市、市川市、浜松市の協働提案制度について紹介し、市民協働について議論しました。市川市からは、市民が選んだ市民団体に納税額の一部を支援できる制度について紹介されました。また、「市民協働の制度を条例化することにより市の普遍的な考え方になる」などの意見が交わされました。



つくってみよう!
挑戦コーナー
 布を使った絵本、タオルを使ったぬいぐるみ、折り紙でバラやチューリップ、針金とディップ液を使ったアメリカンフラワーなどを手作りしました。

「子育てが楽しくできるまちづくり」
 (子育て支援の会)
 楽しみながら子育てをしていきましょう!

「昔ばなし」(静岡昔ばなし大学)



**おとなも子どもも
 みんな楽しく参加しました!**



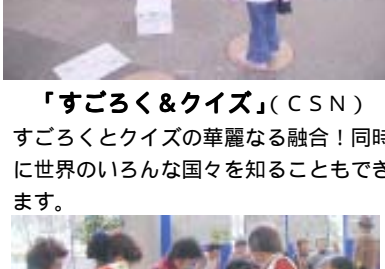
「ケーキ屋クンちゃん」
 車椅子に乗って奮闘中!クンちゃんのコッキーやパウンドケーキは今年も大好評でした。



「ポップコーン」
 昨年のお好評だった綿菓子につづき、今年のプロダムにはポップコーンの引換券をつけました。



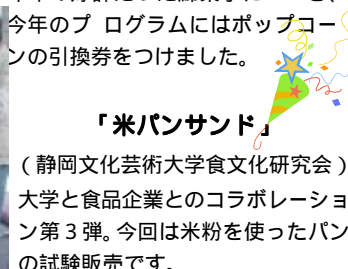
「昔の遊び体験」
 お手玉、おはじき、けん玉、風車、輪投げなど昔の遊びを体験しました。



「すごろく&クイズ」(CSN)
 すごろくとクイズの華麗なる融合!同時に世界のいろんな国々を知ることもできます。



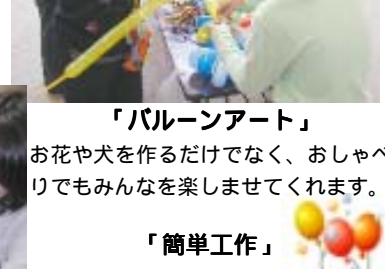
「米パンサンド」
 (静岡文化芸術大学食文化研究会)
 大学と食品企業とのコラボレーション第3弾。今回は米粉を使ったパンの試験販売です。



「はままつ葉っぱ探検イラストマップ」(グリーンデータバンク)
 地域の植物相を調査し、記録した地図を囲んでいるお話をしました。



「ダンボールハウス」(浜松オーブスケール&子ども健全育成センター)
 災害時に役立つのはこれ!ダンボールハウスの組み立てを実演しました。



「パルーンアート」
 お花や犬を作るだけでなく、おしゃべりでもみんなを楽しませてくれます。



「シッケハウス対策の家造り」
 (シッケハウスを考える会)
 シッケとは?シッケになるとどうなるの?についてのセミナーです。



「子供の心に学びましょう」
 (ソウルメイト)
 親の理想を押し付けしないで、子供とのふれあいを工夫しましょう。

まちづくり作品コンクールの表彰も行なわれました!
 受賞作品と制作グループのみなさんです。おめでとう!



city of people
 暴れ天竜(江之島高校)



「未来への架け橋」
 佐鳴台中学美術部(佐鳴台中学)



「本から・・・」
 NE KU RA(江之島高校)



「We Love はままつ」
 Dream Makers(静大附属中学)

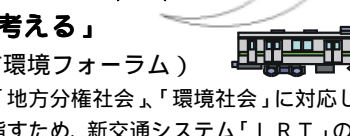
第29回 1月20日(木)
「自分で作り、楽しむ、炭焼き!」
 今回の達人...佐野静夫さん
 いつか自分で炭焼きをしたいと願い続け、4年前についに実現。色々な材料を使って環境にも生活にもやさしさを感じさせてくれる炭焼きの楽しみ方についてお話いただきました。自らを「失敗の達人」と称するほど試行錯誤しながら、手作りの釜で炭焼きを楽しんでいます。



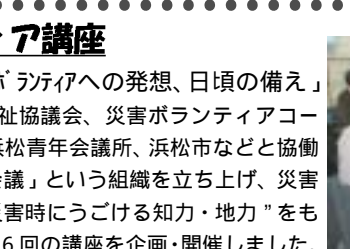
第31回 3月27日(日)
「青少年が考え、創る、青少年による健全育成」今回の達人...高林達矢さん(こども健全育成センター)
 こどもの立場で考えてくれる相談相手が欲しいと強く感じたことをキッカケに、未成年(14歳~18歳)だけの市民活動団体を設立しました。現在NPOの法人格取得の申請中です。週に1回程度の夜回り活動を行なって、若者たちに声をかけています。「自分だけでどうしようもないこともある。周りの人を頼れ!」と同世代にメッセージを発信しています。



第30回 2月10日(木)
「浜松の新交通システムについて考える」
 今回の達人...内田宏康さん(浜松都市環境フォーラム)
 市町村合併を控え、「少子高齢化社会」、「地方分権社会」、「環境社会」に対応し、誰もが移動しやすいユニバーサルデザイン都市を目指すため、新交通システム「LRT」の導入に関する独自の計画案についてお話していただきました。また、これに伴い1/15~2/28の間、次世代交通「LRT」の模型とパネル展示を行ないました。

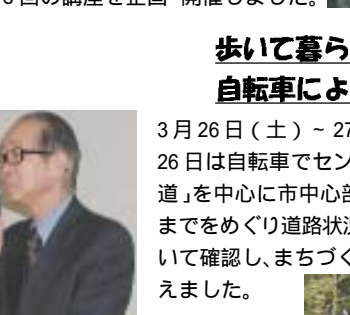


「災害時にうごけるボランティア講座」
 2月5日(土) 第6回講座 グループワークボランティアへの発想、日頃の備え
 まちづくりセンターでは、浜松市社会福祉協議会、災害ボランティアコーディネーターはままつ、浜松建築業組合、浜松青年会議所、浜松市などと協働し、「はままつ災害まちづくりパートナー会議」という組織を立ち上げ、災害時に必要になる情報やノウハウを学び、「災害時にうごける知力・地力」をもつづくりをすすめるため、1年間を通して6回の講座を企画・開催しました。

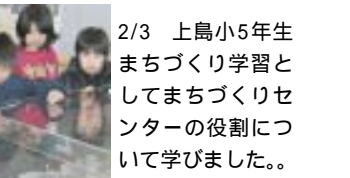
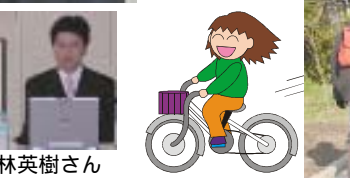


**学校教育の総合学習も
 応援しています!**
 学校教育の総合学習で取り上げられるまちづくりやユニバーサルデザインや学習について、多くの子どもたちがセンターを訪れ、施設の見学や体験学習、障害者や高齢者との意見交換などをして学んでいます。

**「シンポジウム
 「景観・まちづくりを考えよう」**
 3月19日(土)
 基調講演「色彩からまちづくりを考える」(永田泰弘さん・右)では色彩誘導の必要性や色彩基準についてのお話がありました。その後、シンポジウムでは3名がそれぞれの活動経緯について紹介し意見交換をしました。



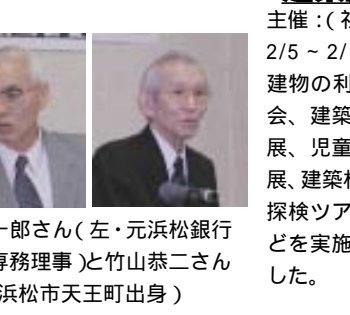
**「歩いて暮らせる/
 自転車によるまちづくり」**
 3月26日(土)~27日(日)
 26日は自転車でセンターを出発し「家康の散歩道」を中心に市中心部を、27日は村柳から館山寺までをめぐり道路状況やルートの安全性などについて確認し、まちづくりへの活かし方について考えました。



「旧浜松銀行協会の利活用について考えています」

まちづくりセンターは、市教育委員会、NPO法人日本都市計画家協会浜松支部、(社)静岡県建築士会浜松支部などと連携し、浜松が生んだ建築家・中村與資平の設計による「旧浜松銀行協会」について調査・研究し、保存や利活用のあり方について考えています。

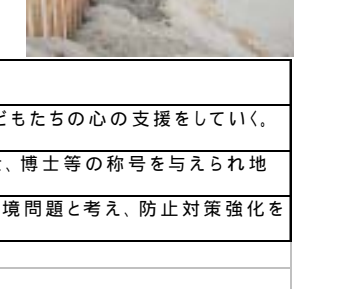
**「まちづくり講演会
 「浜松のパイオニアたち」**
 1月30日(旧浜松銀行協会にて)
 「浜松銀行協会の歴史と金融発展史」中村與資平ゆかりの竹山家と地域経済・文化の発展」と題した講演会を開催しました。また、これに合わせ、センターでは「中村與資平をとりまく人々」と題した企画展示を行いました。



「建築展WEEK in 浜松2005」
 主催:(社)静岡県建築士会浜松支部
 2/5~2/13(旧浜松銀行協会にて)
 建物の利活用実験の一環として、講演会、建築作品展、児童作品展、建築相談、探検ツアーなどを実施しました。

**「中田島砂丘保全対策について
 の意見交換会」**

主催:浜松の海を守る会
 2月13日(日)(砂丘会館にて)
 近年減少していく砂浜を守るためには何が必要で、地域・個人・行政には何ができるのかを共に考え行動していくための第1回意見交換会が開かれました。天竜川上流や県内各地で活動している市民団体が連携し、情報交換しながら進めていくことが約束されました。



「新たに加わった「まちづくり関係団体」を紹介します!」(平成17年5月26日現在)

認定	団体名	まちづくり活動の分野	紹介
120	こども健全育成センター	教育・福祉	様々な子どもにかかわる行動について、子どもたちによる子どもたちの心の支援をしていく。
121	西部実学園八期会	観光・福祉・地域文化・コミュニティ等	静岡県生涯学習大学の修生で組織、知事よりふるさと修士、博士等の称号を与えられ地域社会に貢献する活動を推進。
122	静岡犬猫ネットワーク	環境・その他	糞公害咬傷事故原因、野良猫発生源の捨て犬猫も重要な環境問題と考え、防止対策強化を社会全般に働きかけている。